

津興橋の架け替え

整備方針とスケジュール

整備方針

- 日当り交通量 約16,000台/日
⇒ 重要な橋梁
- 建設後85年が経過
⇒ 老朽化による橋の損傷が顕著
- 地震時に通行を確保すべき道路上の橋梁
⇒ 耐震対策が必要

架け替えの方針を決定

- H28 橋梁設計・用地補償調査
- H29 用地買収
- H30 仮橋設置工
- R1 仮橋設置工
- R2 仮橋設置工・旧橋撤去工・下部工(橋台)
- R3 旧橋撤去工・下部工(橋台)
- R4 旧橋撤去工・下部工(橋脚) (636,100千円)

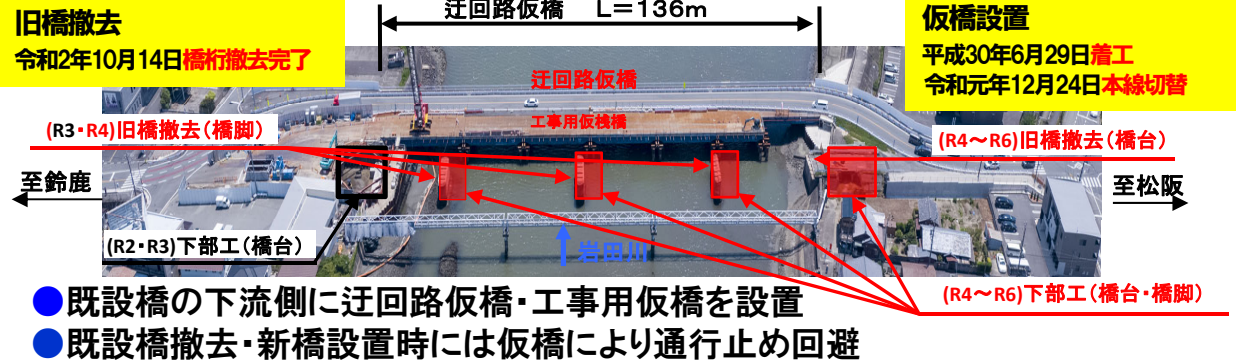
【計画事業期間:2016年度(平成28年度)
～2026年度(令和8年度)】

今後のスケジュール

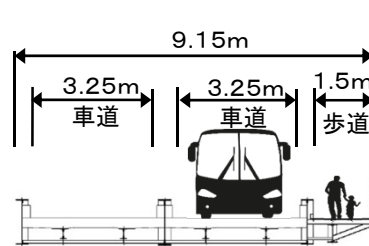
年度	内容
H30	仮橋設置工事
R1	仮橋設置工事
R2	仮橋設置工事・旧橋撤去工事
R3	旧橋撤去工事・下部工工事(橋台)
R4	旧橋撤去工事・下部工工事(橋脚)
R5	下部工工事(橋台・橋脚)
R6	下部工工事(橋台・橋脚)・上部工製作工事
R7	上部工架設工事・仮橋撤去工事
R8	仮橋撤去工事

仮橋による通行
施工

架け替え工事に着手



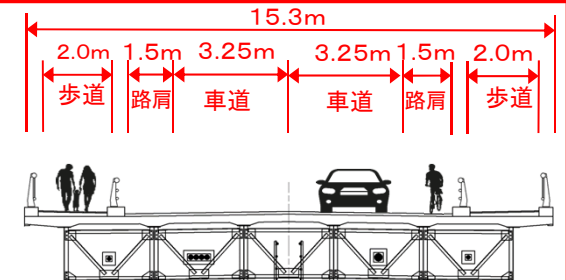
架け替え前



改良点

両側歩道
歩道拡幅
路肩増設

架け替え後



架け替えに伴い、前後の道路形態に併せ両側歩道を整備

令和7年度
完成予定

総事業費
約45億円(見込み)

架け替え後(完成イメージ)

